

令和6年2月13日 14時00分
近畿地方整備局
(同時発表: 阪神国際港湾(株)、神戸市港湾局、大阪港湾局)

阪神港における CONPAS の運用開始に向けて利用申請の受付を 2/13 にスタート ～本日より CyberPort・CONPAS ポータルサイトにて受付開始～

近畿地方整備局では阪神国際港湾株式会社と連携し、専用携帯端末を活用した阪神港における CONPAS の導入を目指して、これまで神戸港 PC-18 及び大阪港 DICT において試験運用等を実施してまいりました。

この度、「搬出入予約機能」、「搬出可否情報の表示機能」、「搬入情報の事前確認機能」、「PSカード活用機能」及び「予約情報・車両接近情報の送信機能」等の機能を実装し、ゲート処理の効率化等に資する専用携帯端末を活用した CONPAS の運用開始に向けて、利用申請の受付を本日より令和6年2月13日(火)より開始いたします。

阪神港における当面の CONPAS 導入ターミナル及び運用開始予定時期については、大阪港 DICT は令和6年3月末、神戸港 PC-18 は令和6年度上半期を予定しております。また、阪神港における上記以外のターミナルについては今後、導入に向けた検討を進めてまいります。

また、運用開始に先立ち、阪神港における CONPAS について操作説明会を開催しますので、ご興味・ご関心がある事業者の方は是非ご参加ください。

※CONPAS : Container Fast Pass の略称であり、コンテナターミナルのゲート前混雑の解消やコンテナトレーラーのターミナル滞在時間の短縮を図ることで、コンテナ物流の効率化及び生産性向上の実現することを目的として、国土交通省が開発したシステム。

<阪神港における CONPAS の利用申請受付>

- 受付開始日時
令和6年2月13日(火) 14時00分
- 対象者
ターミナルオペレーター、海運貨物取扱業者、海上コンテナ輸送事業者
- 申請方法
詳細については「別紙」及び「CyberPort・CONPAS ポータルサイト」よりご確認ください。
<CyberPort・CONPAS ポータルサイト URL : <https://www.cyber-port.net>>

<阪神港における CONPAS 操作説明会>

- 開催日・開催場所
 - ① 令和6年2月27日(火) 14時開始(90分程度) 大阪会場 (阪神国際港湾(株)大阪事業本部)
 - ② 令和6年3月12日(火) 14時開始(90分程度) 神戸会場 (阪神国際港湾(株)本社)
- 申込方法
詳細については下記 URL よりご確認ください。
<URL : https://hanshinport.co.jp/wp/wp-content/uploads/20240213_CONPAS-ApplicationForm.docx>

<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ、
神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ、港湾新聞社、神戸経済記者クラブ、
マリタイムデーリーニュース社、海事プレス、港湾空港タイムス

<本発表に関する問合せ先>

国土交通省 近畿地方整備局 たにもと いわさき 谷本、岩崎 Tel:078-391-3102(直通)

<阪神港における CONPAS 操作説明会に関する問合せ先>

阪神国際港湾(株) かけい おおにし しらかみ 加計、大西、白神 Tel:078-855-2240(直通)

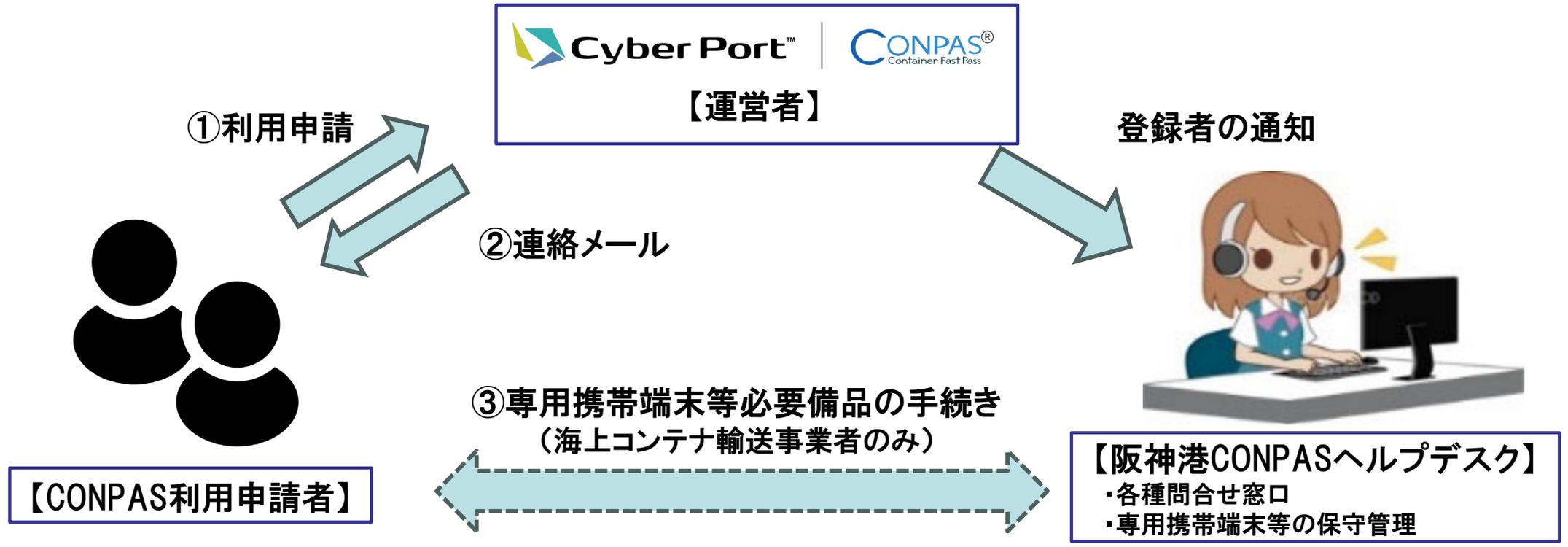
<CONPAS の利用申請、操作方法等に関する問合せ先>

阪神港 CONPAS ヘルプデスク Tel:050-5536-7551

阪神港におけるCONPASの利用申請手続きの概要

【利用申請から利用までの流れ】

- ① CONPASの利用を希望する事業者は、Cyber Port・CONPASポータルサイトより利用申請をお願いします。
- ② Cyber Port・CONPASポータルサイトの運営者から「サイバーポートご利用開始にあたって」の連絡がメールで届きますので、メールに従い手続きを進め、登録をお願いいたします。
→海運貨物取扱業者は、利用登録が完了次第、CONPASにログインし、利用することができます。
- ③ 海上コンテナ輸送事業者は、専用携帯端末の貸与等に関する手続きが別途必要ですので、阪神港CONPASヘルプデスクより個別にご案内します。



CyberPort・CONPASポータルサイトにおける利用申請方法



- 利用を希望される事業者は、Cyber Port・CONPASポータルサイトの「利用申請」より申請をお願いします。
(CyberPort・CONPASポータルサイト URL : <https://www.cyber-port.net/>)
- 海上コンテナ輸送事業者は、CyberPort・CONPASポータルサイトでの利用申請のほか、専用携帯端末貸与にかかる手続きが必要です。(利用登録完了後、阪神港CONPASヘルプデスクより個別にご連絡します。)

阪神港におけるCONPASのログイン方法



お知らせ Cyber Portについて 紹介動画 導入実績 資料ダウンロード 体験版 EN

お問い合わせ
ログイン
利用申請

①「ログイン」を選択



Cyber Port™

利用者メニューへログイン → 管理者メニューへログイン →

②「ログインメニュー」を選択

CONPAS® Container Fast Pass

ログインメニュー ⊖

京浜港 ⊕ 阪神港 ⊕

③「阪神港」を選択

CONPAS® Container Fast Pass

ログインメニュー ⊖

京浜港 ⊕ 阪神港 ⊖

海貨業者メニュー →

陸運事業者メニュー →

ターミナルオペレーターメニュー →

④「事業種別」を選択

阪神港におけるCONPASの各種資料・ヘルプデスク



Cyber Port・CONPASポータルサイトの
 “資料ダウンロード”に阪神港におけるCONPASの概要資料及び操作
 説明動画を掲載予定
 <<https://www.cyber-port.net/ja/document/#link02>>

- CONPASの利用にあたり、阪神港におけるCONPASの概要資料及び操作説明動画を、Cyber Port・CONPASポータルサイトに掲載する予定ですのでご参照ください。
- 阪神港におけるCONPASのご利用・携帯端末等の保守・管理 に際する各種問合せ窓口として、阪神港CONPASヘルプデスクを令和6年2月13日より設置します。CONPAS利用申請、システム操作方法・端末の不具合 等に関してご不明な点等があれば、下記ヘルプデスクへ問合せをお願いします。

【阪神港CONPASヘルプデスク】

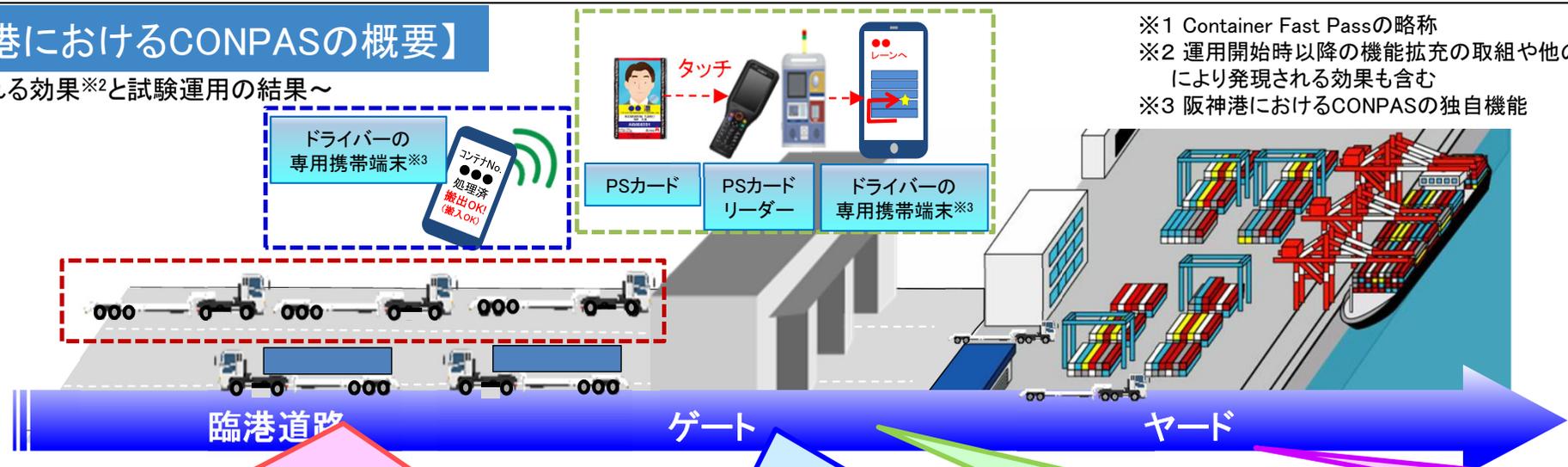
・TEL : 050-5536-7551 ※開設時間 : 平日 9:00~17:00
 ・Mail : s-center@compas-k.net

阪神港におけるCONPASの概要

- CONPAS※1は、コンテナターミナルのゲート前混雑の解消やコンテナトレーラーのターミナル滞在時間の短縮を図り、コンテナ輸送の効率化及び生産性の向上を図ることを目的として国土交通省が開発したシステム。
- 阪神港では、利便性の向上を目指し、阪神港の独自機能としてCONPAS専用携帯端末等を導入。
- 阪神港における当面のCONPAS導入ターミナル及び運用開始予定時期については、大阪港夢洲コンテナターミナルは令和6年3月末、神戸港PC-18は令和6年度上半期を予定。その他のターミナルについては今後、導入に向けた検討を進める。

【阪神港におけるCONPASの概要】

～期待される効果※2と試験運用の結果～



※1 Container Fast Passの略称
 ※2 運用開始時以降の機能拡充の取組や他のシステムとの連携により発現される効果も含む
 ※3 阪神港におけるCONPASの独自機能

①搬出入予約

予約制度の導入により、トレーラー到着時間を平準化

②搬出入情報の事前確認

事前の搬出情報の確認、搬入情報の照合により、ゲートでのトラブルを回避

③PSカード・携帯端末の活用

PSカードタッチ処理・携帯端末による行先表示※3により、ゲート処理時間を短縮

④予約情報・車両接近情報の活用

CONPASを通じた車両情報等の活用により、ヤード処理を効率化

【試験運用結果】

- ・**予約制度・CONPAS専用レーン**の設定等により、**ほぼ全てのCONPAS車が予約時間どおりにコンテナターミナルゲート到着**
- ・大阪港DICT(実入搬出)の**ゲート前待機時間**について、CONPAS車は通常車と比較して、平均**約30分減**を確認
※大阪港DICT第5回試験運用・神戸港PC18第4回試験運用(R5.7~8)

【更なる将来展開】

・CONPAS利用の拡大を図りつつ、トレーラー到着時間の平準化を目指す

【試験運用結果】

- ・**ゲート処理時間**(実入搬出)が、平均**約1分減**
※大阪港DICT第2回試験運用(R4.8~9)
 ※神戸港PC18第2回試験運用(R3.8~9)
- ・CONPAS車では搬入票エラー等によるゲート待機無し
※大阪港DICT第5回試験運用・神戸港PC18第4回試験運用(R5.7~8)

【更なる将来展開】

・より効率的なゲート処理に向けて、CONPASの機能拡充を図る

【試験運用結果】

- ・ターミナルオペレーションシステムへ、CONPAS予約情報等のデータ送信機能を構築

【更なる将来展開】

・ターミナル事業者等と連携し、CONPAS予約情報の活用によるヤード処理の効率化を目指す

大阪港夢洲コンテナターミナル(DICT)における運用ルール概要①

運用開始時期	令和6年3月末
対象事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・ターミナルオペレーター（夢洲コンテナターミナル） ・海運貨物取扱業者 ・海上コンテナ輸送事業者 ※2/13より利用申請の受付開始
予約時間枠	60分枠（基本）※詳細は下表
対象コンテナ	輸入コンテナ（実入り・搬出）、輸出コンテナ（実入り・搬入）
予約期限	予約時間枠前まで 例) 13:30~14:30の予約枠を取得する場合、13:30までに予約取得を行う必要あり

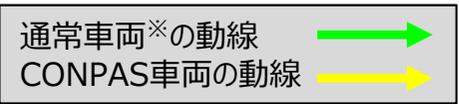
予約時間枠	予約上限台数	
	輸入コンテナ (実入り・搬出)	輸出コンテナ (実入り・搬入)
8:30~9:00	30台/枠	10台/枠
9:00~10:00	30台/枠	10台/枠
10:00~11:00	30台/枠	10台/枠
11:00~11:20	15台/枠	5台/枠
13:00~13:30	30台/枠	10台/枠
13:30~14:30	30台/枠	10台/枠
14:30~15:30	30台/枠	10台/枠
15:30~16:30	30台/枠	10台/枠

※利用状況等により運用ルールを変更する場合があります。

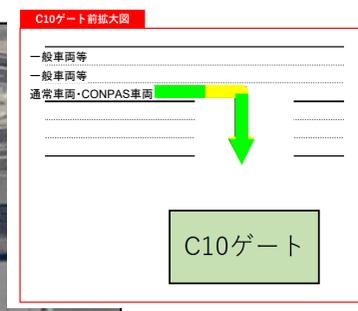
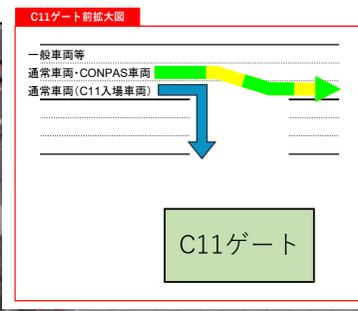
大阪港夢洲コンテナターミナル(DICT)における運用ルール概要②

- 運用開始時の大阪港夢洲コンテナターミナル(DICT)におけるCONPAS車両の動線は以下のとおり。
- 予約時間通りに来場したCONPAS車両は、優先的に待機場を通過。

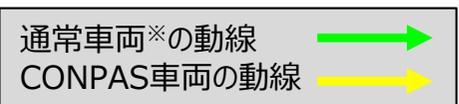
輸入コンテナ (実入り・搬出)



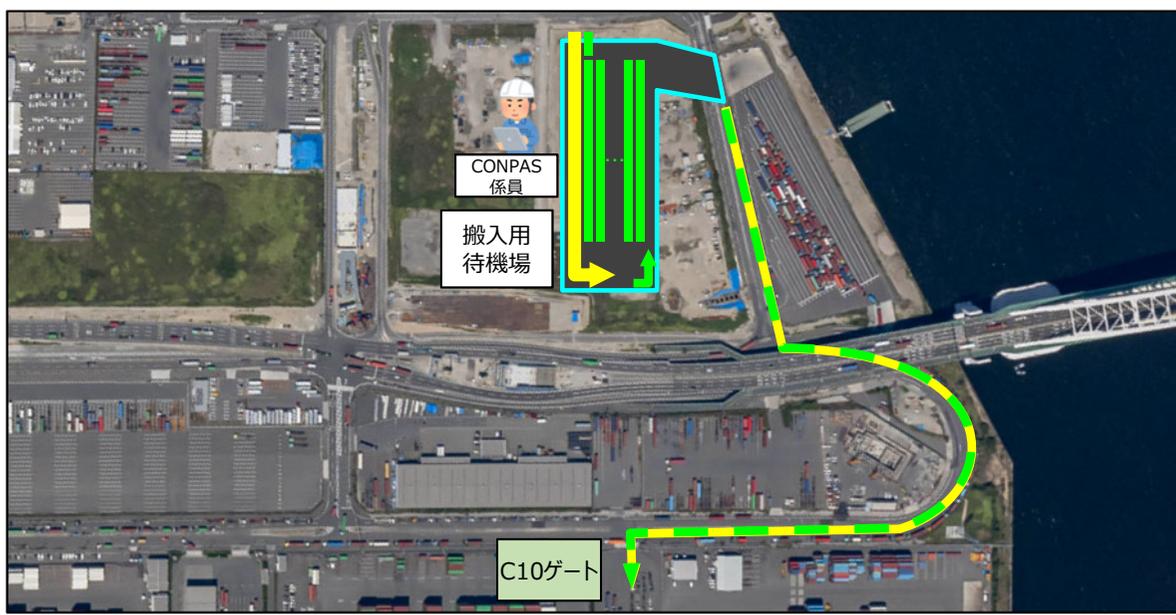
※CONPAS予約を行っていない車両



輸出コンテナ (実入り・搬入)



※CONPAS予約を行っていない車両



※利用状況等により運用ルールを変更する場合があります。